

昭和39年12月26日発行

発行所 会津若松市
発行人 竹田 正夫
編集広報係
定価5円

市政だより

昭和39年7月6日第三種郵便物認可



雪害を少なくするために

- ◆ 市役所ではこの冬に備えて雪害対策のための… ◆
- ◆ 会議を開いて、雪のための被害を最少限に食い下す ◆
- ◆ いためるためどうしたらよいか、どんな面で… ◆
- ◆ 市民のみなさんの御協力を得なければならぬ… ◆
- ◆ いかを相談しました。また一方市では除雪に… ◆
- ◆ 対する機動力の充実を計り今年は除雪機械を… ◆
- ◆ 購入するなど万全の策を立てました。 …… ◆

過去の経験を生かし 今から万全の備え

策、児童生徒の安全対策を
主な対策事項として、その

協議を行い、そして昭和三
十八年に起つた雪害の過去
回にわたり、市の関係各課
が会し、今年の雪害対策に
おける具体的な問題について
における給水対策、防火対

積雪期間中は次の点に特に気をつけて下さい。
①煙突が破損していないか
よく点検をしておく。
②積雪期間は屋内で遊ぶ機会が多いために子供の火遊びには特に気をつけて下さい。
とくに幼稚園児に気をつけること。
③屋根の雪降しには特に電線にあたらないよう、又雪が電線に接觸しないよう点検して下さい。

④消火栓、地下水槽についての除雪は地区の消防相

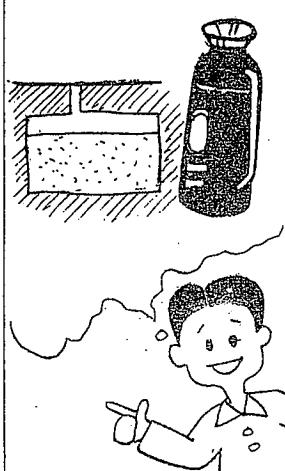
無火災強調月間

1月1日～1月31日

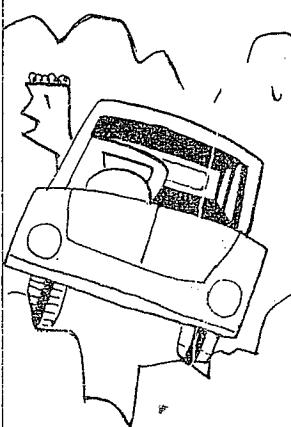
重点目標

小さな防火運動

火災予防対策



交通対策



(1) 測溝にごみや雪などは絶対に投げないように、下町ではそのためにしばしば家屋に浸水しますので特に注意して下さい。

(2) 積雪期間中は特に塵芥の運搬が大変なことから、市では積雪前に屎尿の汲取りを行うことと、市では積雪期間中でも業者と打合せて裏町まで汲取りを出来るよう協議します。

清掃対策



昭和39年12月21日現在福島地方気象台発表

1月から3月までの気候予想

概況

この冬の天候は変動が大きく、特に降水量は地域差がかなり著しい見込みです。1、2月は寒暖の変動が大きいですが平均では平年並位でしょう。会津地方の積雪は平年並ですが一時的な大雪で、やゝ多い処があるかも知れません。中通りと浜通り地方は1月では少目ですが、2月は平年並かやゝ多く一時的な大雪も懸念されます。3月は変動が残りますが、平均気温はやゝ高目でしょう。

气 温

1 月	月平均では平年並ですが、後半には寒さの厳しい期間が現われる見込みです。
2 月	寒暖の変動が大きく月平均では平年並ですが、下旬に一時寒さのもどりがあるかも知れません。
3 月	月平均ではやゝ高いですが、変動の大きい傾向はまだ残りそうです。

降水量と積雪

1月 会津地方や中通り山沿いの多雪地帯では平年並位の見込みですが、処により多目となるかも知れませんしかしこのほかの地方では少目でしょう。

2月 月総雨量では全般に平年並ですが、中通りや浜通り地方では一時的な大雪があるかも知れません。

3月 1、2回低気圧が発達して、風雪の強まることがあります。月総量では大体平年並でしょう。

降雪にそなえて

これだけは準備しましよう

○し尿汲取は、業者と話し、積雪前になるべく汲取ること。

○火災の時に備え、除雪は計画的に行い、雪をよく整理しておくこと。

(雪を側溝に入れたり、道路上に出さぬこと)

○いざと云う時に、これだけの準備。食糧（なるべく携帯の出来るもの）

携帶照明用具、ローソク、トランジスターラジオ、衣料(防寒用)

除雪用具(スコップ等)、暖房用具(カイロ、アンカ携帯用)

雪害対策として市役所で活動を開始しますと、市から広報車とか、市政だ

よりでたえず市民の皆さんに広報を行います。

排水人一名を宿直室に常駐して非常の場合に備え、必要に応じて増員することに体制を整えております。

お知らせ

排水人一名を宿直室に常駐して非常の場合に備え、必要に応じて増員することに体制を整えております。